

2018年度(平成30年度)

北海道指定図書

北海道の先生がおすすめする本

北海道学校図書館協会

本を読んで、読書感想文を書いてみよう！

グレード	書名	著者	出版社	価格	「毎月の選定本のリスト」より(選定部評)
小低		いろいろはっば	アリス館	1,400円+税	はっばの形はそれぞれ違う。 いろいろなはっばのそれぞれが、この世に生をうけた命のかがやきと死の循環をテーマにする4作目。
		シマフクロウのぽこ	ポプラ社	1,380円+税	十勝で生まれた実在のシマフクロウをモデルにしています。 獣医師のえとうさんはいさむにこう言うのでした。 「ひととシマフクロウがどうしたらいっしょにくらせるかをいつもかんがえているんだよ。」 人間との共生をテーマにしています。
		いろいろいっぱい ちきゅうのさまざまないきもの	ゴブリン書房	1,500円+税	地球には何種類もの生き物がある？ 答えはいろいろいっぱい！ すべての生きものがお互いに複雑に結びついていることを(その中にももちろん人間も)伝える科学絵本。
		あめのひ	徳間書店	1,600円+税	雨の日に外で遊びたくて仕方ないぼくに、おじいちゃんは「やむのをまとう」って言うんだ。 雨、やまないかな……。 ドアを開けた時の雨上がりの世界、雨を楽しむ気持ちがファンタジックに描かれている絵本。
小中		キワさんのたまご	ポプラ社	1,200円+税	キワさんのたまごは、「まぼろしのたまご」といわれ、絶品らしい。 夏休み、サトシは弁当屋をやっている両親に「まぼろしのたまご」でたまご焼きを作る計画を立て、たまごをゆずってもらおうとするが……。
		はたらく	アリス館	1,400円+税	人は何のために働くのだろう？ 世界をめぐるながら、はたらく子どもたちを写真に収めてきた著者が見えたこと、気付いたことを写真と文で伝えている。
		さらわれたチンパンジー 愛蔵版 野生どうぶつを救え！ 本当にあった涙の物語	汐文社	1,500円+税	生まれてまもない赤ちゃんチンパンジーのシノワーズは、密猟者につかまり売られて、ひどい毎日を送るうち、やせ細り弱くなって……。 救出出されて安心な暮らしを手に入れるまでの物語。
小高		幽霊ランナー	金の星社	1,300円+税	3年連続マラソン大会を棄権した優。 周りからはスタートにはいるけれどゴールにはいない「幽霊ランナー」とバカにされます。 最後の大会目前に出会った先輩の指導で、みるみる上達してゆく。
		世界を救うパンの缶詰	ほるぶ出版	1,400円+税	「長期保存できるパンがほしい」と被災地の人たちに相談されたパン屋の秋元さんは、100回以上の実験を重ね、3年たってもふわふわのパンの缶詰を作り出します。 その奇跡の缶詰ができるまでの苦労の物語。
		あした飛ぶ	学研プラス	1,400円+税	共に哀しみ、挫せつを抱えた星乃とリュウセイが旅する蝶アサギマダラを介して、知り合います。 そして、アサギマダラを通して、自分の現実を受けとめ、明日に向かって自分で歩き始めます。
中学		栗山魂 シリーズ:14歳の世渡り術 栗山英樹/著	河出書房新社	1,300円+税	14歳の世渡り術シリーズ。 北海道日本ハムファイターズの栗山監督の自叙伝。 試練だらけの半生と、ファイターズの選手たちとのことをベースに、若者に向けて語る。
		ひらけ蘭学のとびら 『解体新書』をつかった杉田玄白と蘭方医たち 鳴海 風/著 関屋敏隆/画	岩崎書店	1,500円+税	父が医者なのに、家族を病で次々になくした少年の思いを中心にえがいていく。 「ターヘル・アナトミア」が和訳され、世に出るまでにかかわった人びとの姿も興味深い。